

取扱説明書

集中監視システム対応灯油センサー「レベルアラーム」

1. 装置概要

集中監視システム対応灯油センサー「レベルアラーム」は、LPガス集中監視システムに接続し、灯油残量を検出して、自動通報するための装置です。

対応タンク ホームタンク(90・250・490ℓ)に取付可能です。

対応NCU 外部端子のあるNCUであれば、メーカーを問いませんが、念のため接続テストを実施してください。NCUに遅延時間を入力してください

2. 施工手順

付属のエア抜き管をタンク上部まで伸ばし、Uの字に曲げセンサー本体に取り付けてください。

灯油タンクの送油口バルブを閉めてください。

既設の油送管を取り外してください。

三方口(市販品)及び立ち上がり管(市販品)をタンクに取り付けてください。

センサー下部に立ち上がり管を取り付けてください。

三方口に既設の油送管を仮付けします。

センサー付属リード線(3m)とNCU間の配線工事をしてください。

NCUとセンサー間が3m以上ある場合は、市販の屋外線を使用してください。

センサー付属リード線と市販の屋外線との接続は、圧着コネクタを使い圧着ベンチにより接続してください。

NCUのセンサー用端子に配線を接続してください。極性はありません。

動作テスト(センサー作動及び通報試験)をしてください。

動作テスト方法 油送口バルブを開けてください(灯油有=センサーOFF)

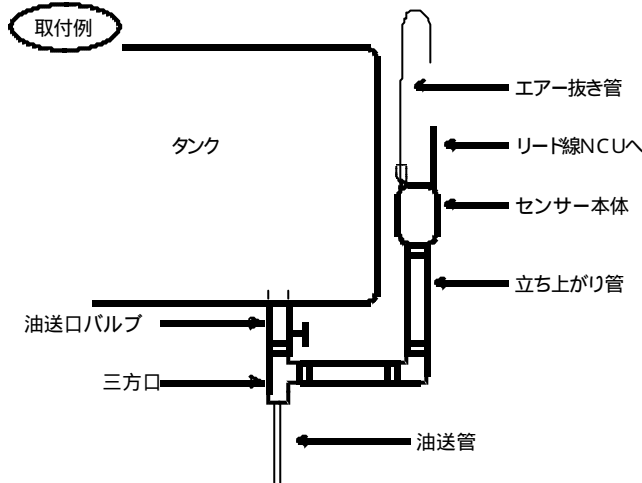
油送口バルブを閉めてください(灯油有=センサーOFF)

油送管を外します

センサーが作動します(灯油無=センサーON)

油送管を三方口に取付け油送口バルブを開けて設置完了です。

ご注意：センサー本体中間部がセンサー作動位置ですので、立ち上がり管の長さで作動位置を調節してください。



灯油ご販売店様へ：センサー作動した場合は、すみやかに給油してください。

また、定期的にセンサー作動テストを実施してください。

何らかの原因でセンサーが作動しなかった場合による油切れによりご販売店様が被った損害には弊社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。



分解禁止

販売 有限会社モリタヤ商事
栃木市昭和町8-13
<http://www.moritaya.co.jp/>